

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。

2024年度 初頭のご挨拶 (会長 浅沼正昭)



今年も田植え作業の最盛期を迎え、例年のこととは言え、各農家の皆さんは忙しい毎日をお過ごしのこととお察しします。さて、去る4月18日に当「明日の小山田を考える会」令和6年度通常総会を開催し、令和5年度の事業や収支決算の承認をいただくとともに、令和6年度事業の計画や収支予算についても承認をいただいたところであります。また今年度は任期2年の役員改選の年にあたっておりましたが、不肖私が2期目の会長を務めさせていただくこととなりました。及ばずながら他の役員や地域住民皆様の協力のもと少しでも地域に貢献できればと思っております。またこの総会において、長年副会長を務めていただきました鎌田榮一氏と小原一成氏が退任されました。両氏には長年にわたり当会の運営にご尽力いただいたことに改めて感謝申し上げます。

さて、折に触れ地域の重要な課題として少子化・人口減少の問題を取り上げておりますが、本質的には地域が独自に解決できるような課題ではないことから、現実を直視し、現状の中で地域にとってより良い方向を探っていくこと以外に方法はありません。産業の担い手も、地域の各種団体の担い手のいずれも不足し、地域そのものを維持していくことがきわめて困難な時代を迎えている今こそ、地域住民相互の協力関係が求められていると思います。いずれ当会の活動もその一端を担うこととなりますので、今後とも皆様のご協力をよろしく申し上げます。

令和6年度通常総会を開催しました



4月18日、「令和6年度明日の小山田を考える会通常総会」が当振興センターで代議員18名(委任状29名)のご出席をいただき開催しました。当日は花巻市東和総合支所長の藤井淳氏をはじめ、地元市議会議員のご臨席をいただき



きました。開会にあたり当会会長の浅沼正昭より、各種事業への参加とご協力に対するお礼と、役員改選を含む4議案の審議についてのお願いの挨拶をしました。議案審議の議長には北前田の千葉孝典氏が選任され、当振興センターの管理運営に関する協定書の締結並びに収支予算等に係る会長専決処分の報告と令和5年度事業報告・決算、並びに令和6年度事業計画・予算に係る議案が審議され、原案の通り承認並びに可決されました。また、



議長を務める
千葉孝典氏



監査報告をする
氏家一男氏



役員改選について意見を述べる
中川目の浅沼浩一郎氏

任期満了に伴う役員改選が行われ、新たな役員体制でのスタートとなります。新役員については2ページをご覧ください。

役員等の体制が変わり新年度をスタート

令和6年度通常総会に於いて、会長・副会長・事務局長・監事の任期満了に伴い、役員等の改選の審議が行われ、代議員の賛意により以下の通り選出されました。任期は令和8年度通常総会までとなります。よろしくお願いいたします。

- 会長 浅沼 正昭 (再任 南川目・第2行政区長)
- 副会長 千葉 功 (再任 石鳩岡・第1行政区長)
- 菅原 一雄 (新任 北小山田・第4行政区長)
- *新年度は、副会長2名体制となります
- 事務局長 菊池 徹哉 (再任 前田・第3行政区長)
- 監事 氏家 一男 (再任 外谷地)
- 小田 耕眞 (新任 南川目)



よろしくお願いいたします

本会規約に基づき、会長より、参与に花巻市議会議員の菅原ゆかり氏と高橋修氏のご両名を委嘱しました。

なお、各専門部の体制につきましては、後日改めてお知らせします。

また、長期にわたり当会の役員としてご尽力をいただきました鎌田榮一氏(前田)、小原一成氏(外谷地)に感謝を申し上げます。今後ご指導よろしくお願いいたします。



【春日和】北川目(秋葉)の菊池信行さん宅の自宅脇の山肌一面に、数え切れないほどの花桃の花が満開に咲き、一帯に甘い花の香りが漂っていました。撮影した日は夏を思わせるような暖かい日で、春の青空にピ



ンクや白の小さな花がくっきりと映し出され、絶好のシャッターチャンス日和でした。数年前から、苗や種から育て今の数になったとの事です。来年は更に本数も増え、きれいな花を咲かせてくれることでしょう。

令和6年4月末現在

(): 前月比

小山田の人口	世帯数/戸	男/人	女/人	計/人
第1行政区	52 (-1)	75 (-2)	63 (-2)	138 (-4)
第2行政区	147 (2)	191 (2)	185 (0)	376 (2)
第3行政区	152 (2)	194 (1)	219 (-2)	413 (-1)
第4行政区	110 (-1)	167 (-1)	157 (0)	324 (-1)
計	461 (2)	627 (0)	624 (-4)	1,251 (-4)

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています



乙女椿(2024.4.16撮影)
撮影場所:中川目

～私のひとり言～ 4月24日、民間の有識者でつくる「人口戦略会議」で、2020年から50年にかけて「若年女性人口」が半数以下になるとされる「消滅可能性自治体」の報告書が公表されました。その数は全国で744市町村、岩手県は33ある市町村のうち78%の26市町村と指摘されました。県内で50%未満の自治体は盛岡市、滝沢市、北上市、金ヶ崎町、紫波町、矢巾町、そして48.5%の花巻市となります。今まで人口減少対策として各自治体は移住定住に重点を置きすぎ、自治体間での若年人口の奪い合いになっただけ。これからは出生率向上に繋がる対策や子育て支援対策をもっと充実させないと。(菊池)

発行：明日の小山田を考える会 電話：0198-42-2941
ホームページ：http://www.asuno-oyamada.jp
メールアドレス：asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp